



笹の授与をする福娘は、9～11日の3日間、朝9時から夜の9時まで神社授与所でハードワークに勤しむ＝1月10日、今宮戎神社

「商売繁盛で笹もって来い」のはやし言葉と共ににぎやかなえびす祭りがやってくると、正月気分も抜けて、日々の診療に追われている。えびす神社は全国各地にあって、大阪では今宮戎神社と堀川戎神社が有名だ。十日戎で知られる1月10日には、商売繁盛を願う大勢の参拝客であふれかえる。

須「などの字が当てられ近境に住む人々を意味する「エミシ」や「エビス」に由来する」とされ、異郷から福をもたらす神として性格も持つようになったとされた。参拝客の目当ては、米俵、小判、鯛、大福帳、打出小籠などをつけた福笹だ。古来より人びとを救済する神として、イザナミの子である蛭子命(ひるこのみこと)か、もしくは大国主命(大國主)の子である事代主神(ことしろぬし)とされる説がある。

姿で右手に釣竿を持ち左脇に鯛を抱える福福しい姿の神さんだ。「夷」、「戎」、「恵比寿」、「恵比」にもともとえびす神は漁民の間で信仰され始め、中世の商業の発展と共に商業えびす神はイザナギ、イザナミの子である蛭子命(ひるこのみこと)か、もしくは大国主命(大國主)の子である事代主神(ことしろぬし)とされる説がある。

「えびすさん」で知られるえびす神は七福神の1柱で、狩衣(かりぎぬ)を着た姿で、竹の節に苦難に耐え忍ぶ姿を見、冬も青々とした葉には生命力を感じ、竹林の旺盛な繁殖力を繁栄の象徴としたようだ。

事代主神説では「古事記」や「日本書紀」の神話の国譲りの項で大国主命から国譲りを受諾するかを尋ねられた時、事代主神が釣りをしていたとされることえびす神が海の神とされ、事代主神の父である大国主命が大黒天とされることになった。えびすと大国は親子ともなっている。

第18回大阪保険医ゴルフコンペ開催



終了後の親睦会で優勝の喜びを語る辻本秀樹氏＝2014年11月24日、茨木国際ゴルフ倶楽部

第18回大阪保険医ゴルフコンペが2014年11月24日、茨木国際ゴルフ倶楽部で開催され、会員ら6組23人が、熱戦を繰り広げた。辻本秀樹氏(東大阪市)が、ベスグロ完全優勝した。

和田精密歯研グループ ヒューマンリソース ハーモニック

最近の医療訴訟について砂田氏は、その時点で医療水準が訴訟の結果を左右するとのべ、「診療のガイドライン」が医療水準を規定する指摘。歯科医学会から14のガイドラインが出されており、「歯科治療時の偶発症に関する予防策と緊急対応のためのガイドライン」(14年3月、厚労省)を踏まえるようアドバイス。

緊急時の対応では薬剤、対処法にも十分な知識が必要であるとし、偶発症の種類は神経性ショックが半分以上で、麻酔中、直後に発生しやすいとのことを強調。ショックを起こした場合、▽気管支痙攣、心停止時には0.1%アドレナリン注を0.01ml/kgを大腿部中央の内外側に筋注する(最大量は成人0.5mg小児0.3mg)、▽エピペンは0.15mgと0.3mgがあるので手持ちの注射器を確認するなどを解説。

新卒・第二新卒DHの採用なら... ハモナビ 学校求人プラン Wのアピール!! リーズナブルに 長期掲載!!

2月度生涯研修抄録 訪問歯科診療を当たり前のこと～歯科に求められるもの

歯科界は超高齢社会に向けて在宅歯科診療の普及など一応の対策を講じてきたが、成果としてはまだ見えない。その理由として、二つの問題を提起する。

その一つは歯科保健活動、8020運動などの展開により、高齢者に多くの歯牙が残存し、これ自体はよいことではあるが、要介護状態となった時に多くの悲惨な口腔を診ることとなった。口腔ケアの重要性は周知のこととなったが、それに関わる歯科関係者は十分ではない。訪問に出かける開業歯科医は3割もいない。そして、そのような現場で主力となる歯科衛生士の絶対数が足りない。根面カリエスは高齢者にとって大きな問題で、口腔乾燥などと相まって多くが残根となる。粘膜や歯肉が傷つき、摂食困難となることもある。こうなる前にどう手を打つのか?

問題の二つめは義歯への対応である。高齢者の残存歯数は増加し、無歯顎者の割合は減少しているが、高齢人口の増加により総義歯の人の実数は減少してはいない。さらに高齢化により顎骨の吸収や廃用、認知などの問題も重なり困難な症例が増加している。こうした難症例と呼ばれる義歯への対応が難しく、一人の高齢者が数個の義歯を持つていたり、使用されずカブラに乾燥して枕元や洗面所に放置されているのを見ることが珍しくない。厚労省調査でも訪問歯科診療のニーズのト

桂氏は、「働くルールづくり」が従業員との信頼関係を築くとして、労働基準法や就業規則等を、日頃からよく従業員に周知し、適正に運用することを強調した。職安の求人票と賞与の金額の違いから生じたトラブル事例に触れ、求人票と同じ条件で雇用するの原則としながら

桂氏が「働くルールづくり」が従業員との信頼関係を築くとして、労働基準法や就業規則等を、日頃からよく従業員に周知し、適正に運用することを強調した。職安の求人票と賞与の金額の違いから生じたトラブル事例に触れ、求人票と同じ条件で雇用するの原則としながら

桂氏が「働くルールづくり」が従業員との信頼関係を築くとして、労働基準法や就業規則等を、日頃からよく従業員に周知し、適正に運用することを強調した。職安の求人票と賞与の金額の違いから生じたトラブル事例に触れ、求人票と同じ条件で雇用するの原則としながら

救急薬品の知識学ぶ 砂田氏 ショック時対応など解説 協会・協同組合